

博士課程に入学し、第一種奨学金を希望する方へ

# 特に優れた業績による返還免除内定制度のご案内

## 1 はじめに、特に優れた業績による返還免除とは・・・

大学院で第一種奨学金の貸与を受けた学生のうち、貸与期間中に特に優れた業績を挙げた者として日本学生支援機構が認定した場合に、奨学金の全額または半額を返還免除する制度です。

学問分野での顕著な成果や発明・発見のほか、専攻分野に関する文化・芸術・スポーツにおけるめざましい活躍、ボランティア等での顕著な社会貢献等も含めて評価し、学生の学修へのインセンティブ向上を目的としています。

奨学金の貸与終了時に、大学から本機構へ推薦される必要があります。

## 2 返還免除内定制度とは・・・

貸与終了時に認定する特に優れた業績による返還免除を、博士（後期）課程1年次に内定する制度です。

本機構は、文部科学省関連機関が行う主な競争的研究事業における採択状況を勘案し、対象となる大学に推薦依頼を行います。博士（後期）課程1年次の夏以降、大学に申請可能であるか確認してください。

（参考）令和元年度の内定者は、98大学231人です。

## 3 Q & A

Q 内定すれば、必ず返還免除されますか。

A 貸与終了時に内定者として返還免除を申請し、大学から推薦されることにより免除となります。ただし、貸与期間中に学業不振等のため、奨学金の交付に係る「停止」又は「廃止」の処置を受けた場合や、修業年限内で博士課程を修了（学位取得）できなくなった場合は内定取消となります。なお、内定取消となった場合でも、改めて貸与終了時に特に優れた業績による返還免除を申請する機会があります。

Q 内定すれば、全額免除になりますか。

A 内定時に、全額または半額免除の区別はありません。貸与終了時に、貸与期間中の業績により、いずれかに認定されます。

Q 入学した大学から内定制度に申請できないと案内された場合は、返還免除に申請できないのですか。

A 内定制度への申請はできませんが、貸与終了時に、特に優れた業績による返還免除を申請する機会があります。

## 4 くわしい情報はこちら

日本学生支援機構ホームページ「返還免除内定制度」

<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/taiyochu/gyosekimenjyo/naitei.html>

